2024年　梅まつり俳句優秀作品

榎本　達　選

特　選（一般の部）

成す影はトリケラトプス臥龍梅　横須賀市　菊池美紀子

評　臥龍梅の影がかの恐竜の姿を連想させたのでしょう。面白い句になりました。

春の雲触るるばかりの大欅　世田谷区　鈴木　敦子

評　みごとな大欅と美しい春の雲が一句に収まりました。

亡き妻のおもかげ浮かぶ梅まつり　府中市　浅田　章

評　ありし日の妻と梅まつりに来たことがあるのでしょう。気持がよく表されました。

はけ上の雨にけぶるや寒紅梅　府中市　関口　通恵

評　けぶる雨に寒紅梅はその色彩の美しさを増します。観察がよく生かされました。

偕老の蒟蒻問答梅日和　府中市　島﨑　栄子

評　仲の良い老夫婦の訳のわからない会話が楽しく表現されました。

佳　作（一般の部）

梅まつりやや甘噛みの獅子頭　多摩市　小林　節子

盆栽の白梅ほのと香を放つ　日野市　布瀬川大資

梅の里笑ひの起こる猿の芸　品川区　澤　由紀江

春めくや水車の動きなめらかに　日野市　西尾　京子

立寄りの御座所も古りて余寒かな　府中市　河内　和子

梅ヶ香のベンチにひらく握り飯　府中市　芝　喜久子

茅葺の庭に落ちつく梅の花　府中市　小室　清恵

梅の香のそぼ降る雨に薄れけり　府中市　勝浦　孝夫

裸婦像の視線の先や花菫　府中市　志田　礼子

踏み入れば浮世忘れる梅の里　小平市　宇都宮桃枝

佳　作（小中学生の部）

うめまつりうめのかおりでいやされる　府中市　吉田　葵　小三

見わたせば白い梅の花いっぱいだ　川崎市　知花　柚希　小四

見あげればピンクの梅がさいてるよ　川崎市　知花　大河　小四

（敬称略　順不同）

【榎本　達】　昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。